

第 37 回 武庫川流域委員会 議事骨子

1 議事録及び議事骨子の確認

松本委員長と田村委員が、議事録及び議事骨子の確認を行う。

2 運営委員会の報告

第 44 回運営委員会(3 月 16 日開催)の協議状況について、松本委員長から報告があった。

3 総合治水対策の検討

(1) ワーキングチームからの報告

総合治水ワーキングチーム会議(第 27 回、第 28 回)の協議結果について、松本主査(委員長)から報告があった。

(2) 河道対策の検討

- ・「河道対策 5 つのメニュー」(加筆修正後)について、松本主査から説明があり、現時点の集約として了承された。
- ・「武庫川本川の各種計画流量の整理」、及び「本川上流区間と支川の河道計画」について、河川管理者から説明があった。

(3) 貯留施設の検討

- ・遊水地、既存ダムの効果量(試算結果)等について、河川管理者から説明があった。
- ・新規ダムの効果量(試算結果)等、及び「武庫川ダム建設事業における環境影響評価」(H11～H12 の経緯)について、河川管理者から説明があった。新規ダムの論点(今後、検討すべき課題等)について、各委員から意見が出された。

(4) 治水対策(河道、流域、貯留)の組み合わせ

- ・「各対策の分担量の組み合わせ(案)」、及び「総合治水対策の効果量(試算)」について、松本主査から説明があった。
- ・治水対策の組み合わせ(4 パターンからの選択)について、各委員から、現時点の考えとして、意見が出された。

4 「第 2 次中間報告 骨子(案)」

松本委員長から、骨子案について、説明があり、報告書(案)を作成の上、次回の第 38 回流域委員会で提案することが承認された。

5 ワーキンググループからの報告

「環境ワークショップの討議を踏まえた武庫川の環境の総括(案)」について、浅見委員から説明があった。

6 その他(今後の開催日程)

- ・第 38 回委員会は、平成 18 年 4 月 6 日(木)13:30 から、いたみホールで開催する。
- ・第 41 回委員会は、平成 18 年 5 月 22 日(月)13:30 から開催する。
- ・第 10 回川パ-ミーティングは、平成 18 年 3 月 25 日(土)13:30 から開催する。